

令和５年度 保健体育科 「保健」 シラバス

単位数	1 単位	学科・学年・学級	普通科 2 年 A～G 組
教科書	新高等保健体育（大修館書店）	副教材等	図説現代高等保健（大修館書店）

1 学習の到達目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習の過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・技能を次のとおり育成する。

(1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。

(2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

(3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4	(3) 生涯を通じる健康	ア 生涯の各段階における健康	<生涯を通じる健康>	・資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。
			(ア) 思春期と健康	1 思春期と健康	
			(イ) 結婚生活と健康	2 性意識の変化と性行動の選択	・課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。
	5		(ウ) 加齢と健康	3 結婚生活と健康	
				4 妊娠・出産と健康	・資料などで調べたことを基に、課題を見付けたり整理したりするなどして、それらを説明している。
	6	イ 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関		5 家族計画	
		(ア) 我が国の保健・医療制度		6 加齢と健康	・学習したことを、個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどして、それらを説明している。
	7	(イ) 地域の保健・医療制度		7 高齢社会に対応した取り組み	
		ウ 様々な保健活動や対策		8 働くことと健康	・学習したことについて、理解したことを発言したり、記述したりしている。
	8			9 医療制度とその活用	授業への取り組み状況 提出物・レポート
	9			10 働く人の健康づくり	定期考査・小テスト
				第2回考査（9月）	

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
後期	10	(4) 健康を支える環境づくり	ア 環境と健康 (ア) 環境の汚染と健康 (イ) 環境と健康にかかわる対策	<健康を支える環境づくり> 1 大気汚染と健康 2 水質汚濁・土壌汚染と健康 3 健康被害を防ぐための環境対策 4 環境衛生に関わる活動 5 食品の安全性と健康 6 食品の安全性を確保する取り組み 7 保険制度とその活用 8 医療制度とその活用 9 医薬品の制度とその活用 10 様々な保健活動や対策 ※学習する内容は全員同じですが、担当者により学習内容の進め方の順番が変わることもあります。 ※実習を行う場合もあります。 ※授業の中で小テストを実施したり、プリントやノートなどの提出をしたりする場合があります。 第4回考査（3月）	・自分の経験や仲間との意見交換、資料などをもとにして、課題を見つけようとしている。 ・学習や体験、資料などをもとにしたり、他人の意見や考えなどを聞いたりして、課題の設定や解決の方法を考え、判断している。 発表の仕方 発表を聞く態度 提出物・レポート
	11		イ 環境と食品の保健 (ア) 環境保健にかかわる活動 (イ) 食品保健にかかわる健康 (ウ) 健康の保持増進のための環境と食品の健康		
	12		ウ 労働と健康 (ア) 労働条件と健康 (イ) 働く人の健康の保持増進		
	1				
	2				
	3				

3 評価の観点

知識・技能	生涯を通じる健康や社会生活と健康について理解を深めているとともに、自他や社会の健康課題を発見したり、解決方法を考えたりするための知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

4 評価の方法

・知識・技能の観点は、定期考査及び小テストの点数等をもとにして評価する。 ・思考・判断・表現の観点は、レポートなどの提出物の内容、定期テスト及び小テストの点数等をもとにして評価する。 ・主体的に学習に取り組む態度の観点は、授業への参加状況、課題の実施内容、提出物の実施状況、発表等をもとにして評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

・知識だけではなく、健康を保持増進するための適切な意志決定と行動選択ができるようになることを目指します。学校生活や家庭生活で実践できるようになってください。 ・欠席せずに授業に真面目に取り組んでください。 ・教科書、副教材は毎時間必ず準備してください。 ・課題等の提出は期限を守ってください。
